

令和4年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	社会教育課
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
施設種別	文教施設

1. 指定概要

施設概要	名称	大分市情報学習センター						
	所在地	大分市大石町1丁目3組						
	設置目的	本市の情報学習の支援及び生涯学習の振興を図る						
指定管理者	施設の建築年 (又は事業開始年)	昭和53年度						
	名称	公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所						
	代表者名	理事長 村上 憲郎						
指定管理業務の内容	所在地	大分市東春日51-6 第2ソフィアプラザビル4階						
	内容	①大分市情報学習センターの使用許可に関する業務 ②大分市情報学習センターの使用に係る利用料金の徴収に関する業務 ③大分市情報学習センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ④大分市情報学習センターの利用促進並びに情報学習の支援及び生涯学習の振興を図る業務 ⑤その他大分市情報学習センターの管理に関して市長等が必要と認める業務						
	料金体系	【AVホール】 600円 【スタジオ】 200円 【マルチメディアルーム】 200円 【情報サロン】 100円 【研修室1】 200円 【研修室2】 100円 【研修室3】 100円 【コンピュータ研修室】 200円 1. 利用時間に1時間未満の端数がある時、又はその利用時間が1時間未満のときは1時間とする。 2. 冷暖房期間中か否かにかかわらず、空調機器を使用した場合にその利用時間に応じて、条例で定める使用料の4割に相当する額(その額に10円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額)を加算する。						
利用料金制	導入済	選定方法			公募			
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			導入年度	平成26年度			
利用者数 (単位:人)		R3年度 目標④		36,000		達成率 ①/④	60%	
25年度② (直営時)	29年度	30年度	R1年度	R2年度③	R3年度①	25年度比 ①-②	R2年度比 ①-③	
23,011	37,078	36,160	39,410	19,712	21,490	▲ 1,521	1,778	
管理運営経費の削減額(直営比較時) (単位:千円)								
直営時 管理運営経費(b)	前指定期間 最終年度28年(c)	30年度	R1年度	R2年度	R3年度(a)	直営時(初年度)比較 (a)-(b)	前指定期間比較 (a)-(c)	
43,815	44,138	38,000	38,350	40,405	38,785	▲ 5,030	▲ 5,353	
利用者満足度(%)		満足	やや満足	配置職員数(人)		直営時	令和3年度	
		50	40			7	14	

2. 評価結果

評価項目及び評価のポイント							
1 施設の設置目的の達成(有効性の向上)に関する取組							
(1) 施設の設置目的の達成							
①施設の特徴を生かし、施設の効用を高めるための取組がなされているか。							
②施設の設置目的に応じた効果的な広報など情報発信がなされているか。							
③施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果があったか。							
【実績】 ○無料で講座体験ができる市民フェスタを年3回実施し、情報学習センターの教室講座や情報学習センターで活動しているサークルの情報を紹介することで、施設利用者の増加を図った。 ○コロナ禍において大人数で利用する団体が活動を中止しており、令和3年度の施設利用者数は21,490人と目標指数である年間36,000人を達成できなかったが、感染対策を行った上で市民フェスタを開催するなど施設の利用者増加に努め、令和2年度の19,712人から増加した。 ○情報モラル向上に関する教室講座については、案内チラシを年2回作成し、地区公民館等への配布や近隣住民への回覧を行うなど、利用者の増加に向けて取り組み、令和3年度の参加者は5,740人となり、目標指数である年間のべ3,600人を大きく上回った。 ○施設の設置目的である生涯学習の振興を図るため、大分市生涯学習ポータルサイト「まなびのガイド」の運営を行い、公民館等社会教育施設の取組や教室講座情報の掲載を支援・促進した。令和3年度のアクセス数は約14万件であり、目標指数の13万5千件を上回った。							
(2) 利用者の満足度							
①利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。							
②サービスの質や量は向上しているか。							
③利用者の苦情や要望、意見を把握し、その対応を行っているか。							
④利用者への情報提供が十分になされたか。							
【実績】 ○教室講座受講後のタブレットによるアンケートを実施しており、「十分満足」「満足」の合計が、令和3年度は89.9%であり、満足度を令和2年度の86.3%から向上させた。 ○車イス利用者、高齢者や子どもの利用に備え、受付中央に低いカウンターを設け、利便性の向上を図った。 ○意見箱の設置や、施設利用者に対して利用アンケートを実施するなど、施設に対する意見や不具合等に早急に対応し、回答等を掲示板に貼り出し周知した。 ○ホームページを随時更新し、教室講座の受付状況などの情報提供を行った。							

2 効率性の向上等に関する取組							
(1) 経費の低減等							
①施設の管理運営において経費の削減が図られているか。							
②清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。							
③経費の効果的・効率的な執行がなされたか。							
【実績】 ○委託費において、緑地管理などで職員が対応可能な作業については委託業者を入れないなど、管理運営経費の削減に努めたが、令和3年度は施設廃止に伴う物品廃棄等の費用や光熱水費の増額により、経費が令和2年度と比較して約70万円増加した。 ○再委託を行う場合は、再委託先について書面にて報告を受け、業務内容や経費について確認を行った。							
(2) 収入の増加							
①収入を増加させるための具体的な取組がなされ、その効果があったか。							
【実績】 ○施設利用料金収入については、ホームページ上で施設の情報を公開し、利用促進を図ることで、収入の増加に向けて取組みを行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設利用者が減少や長時間の利用が控えられたため、令和3年度の利用料金収入は約115万円となり、コロナ禍前の令和元年度利用料金収入の約190万円から大きく減少した。 ○教室講座の受講料収入については、比較的高額な一般向けオフィス系教室の受講者が増加し、令和3年度の収入は約238万円と令和2年度の約189万円から増加した。							
3 公の施設にふさわしい適正な管理運営に関する取組							
(1) 施設の管理運営の実施状況							
①事業計画等に基づく適切な人員配置や勤務体制となっているか。							
②従事者への教育・研修は、適切に行われているか。							
③地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。							
【実績】 ○事業計画に基づき適切な人員配置に加え、サービス向上を図るため、利用状況に即した効果的な人員配置を行うことで、年末年始以外の休館日を設けずに施設の運営ができた。 ○専門性を高める研修、機材操作方法等施設の目的に沿った研修などを計画的に実施した。 ○南大分地区人権協や地区自治会と連携を密にし、行事等への参加や支援を行った。							
(2) 法令遵守、平等利用、安全対策、危機管理体制など							
①関係法令(地方自治法、労働関係法令、通則条例、設置条例等)の遵守等に遺漏はないか。							
②施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。							
③市民の公平かつ平等な利用が確保されているか。							
④施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。							
⑤管理物件の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。							
⑥事故発生時や非常災害時において適切な対応が取れる体制を確保しているか。							
【実績】 ○関係法令の遵守や個人情報保護対策が適切に実施された。 ○予約や利用料減免に際し、審査基準に沿って適正に運用された。 ○収支内容については、帳簿現金とも適正に管理された。 ○雨漏り等発生した場合は、速やかに報告があり、修理する場合も事前説明事後報告等抜かりなく行われた。 ○緊急時における対応フローを明確にした安全管理マニュアルを作成し、事故発生時や非常災害時に備えた。							

【総合評価】

【所見】 情報モラル向上に関する取組を行うとともに、仕事に活用できるオフィス系の講座を夜間に実施する等、時代や市民ニーズに沿った教室を開講し、ソフト面での成果を上げた点が評価できる。
【今後の対応】 情報学習センターで実施してきた市民向けの情報教育については、スマートフォンの利活用に関する教室などを利便性の良い行政の施設(地区公民館や文化施設等)や地域の施設(校区・自治公民館等)で実施していく。 また、施設の利活用については全庁的に検討していく必要がある。利活用の方針が決定するまでの間は、定期的に点検を行うなど施設の維持管理は引き続き行う。